

かつしか区民連合 区議会レポート

【発行】 かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012 東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代) F A X 03-3697-0137

2023 年 春号

令和 5 年葛飾区議会第一回定例会閉会

令和 5 年度一般会計当初予算 2,230 億 7 千万円

◆令和 5 年葛飾区議会第一回定例会が 2 月 15 日から 3 月 29 日までの 43 日間の会期で開催されました。

◆今定例会では令和 5 年度予算案が上程され、一般会計では前年度比 5.2%増の 2,230 億 7 千万円が計上され、過去最大規模の予算編成となりました。

◆特別会計を含む当初予算について予算審査特別委員会が設置され、3 月 3 日の総括質疑を皮切りに費目別に設けられた四つの分科会で審査された後、3 月 13 日に採決され、賛成多数により可決されました。

◆今回の予算案では、用地特別会計が設けられ、サッ

カースタジアム建設を前提にした新小岩の私学事業団総合運動場の用地取得に向けて動き出しました。

◆令和 5 年度予算には学校給食費無償化、児童相談所開設準備、くらしのまると相談体制、空き家相談窓口、こち亀観光施設整備、带状疱疹予防接種の助成、各地域の再開発事業などが盛り込まれました。

◆区民連合として S D G s の推進、大規模災害への対応、安心・安全のまちづくり、ヤングケアラー支援、子育て支援、教育環境の充実、デジタル化の推進など様々な課題に向け全力で取り組んでまいります。

かつしか区民連合・青木かつのり区長に予算要望提出

◆去る 10 月 22 日、かつしか区民連合は青木かつのり区長へ令和 5 年度予算要望書を提出しました。◆区民の皆さまから寄せられた声を反映し、より良い葛飾区を実現するために、具体的な取り組みを進めてまいります。(項目は右の通り)



※青木かつのり区長と予算要望の意見交換をするかつしか区民連合

- I. 区政全般について
- II. 総務管理について
- III. 文化振興・協働について
- IV. 人権推進について
- V. 防災・危機管理について
- VI. 投票率の向上について
- VII. 産業・観光・雇用について
- VIII. 福祉について
- IX. 子育て支援について
- X. 衛生管理・公衆衛生について
- XI. 環境・清掃について
- XII. 街づくり・公共交通・公園等について
- XIII. 教育について
- XIV. 契約関係について

学童保育クラブ待機児童対策緊急要望

■学童保育クラブ待機児童発生・緊急要望提出

◆近年、保護者の就労状況の変化などにより、学童保育クラブの入会申請が増加しており、令和 5 年度においては、複数の地域で公立学童保育クラブでも 3 年生以下の待機児童が発生するとされています。

◆それを受け、かつしか区民連合として 4 月 5 日(水)に、青木かつのり葛飾区長に対し、学童保育クラブの待機児童対策を求める緊急要望を行いました。

◆待機児童が生じること、必要とする区民が同じサービスを受けられない状況であり、それを早急に解消する必要があります。そのために地域全体の状況を把握し、公立・私立の枠を越えてあらゆる手段

を講じ、スピード感を持った対策を要望しました。
◆特に、学校内への設置にこだわらず、考えられる全ての資源を活用して、希望する全ての子どもが入会できる環境整備を進めることを強く求めました。
◆さらに夏期休業中の受け入れや、わくわくチャレンジ広場も含めた放課後支援の充実を求めました。



※青木かつのり区長に緊急要望書を手渡すかつしか区民連合

かつしか 区民連合

所属議員を 紹介します



米山真吾

【幹事長】 新小岩地域
議会運営員会副委員長
総務委員会 委員
都市基盤整備対策特別委員会



かわごえ誠一

【副幹事長】 立石地域
建設環境委員会 委員長
議会運営員会委員
区民サービス向上対策特別委員会



大高 拓

東四つ木地域
文教委員会 委員
危機管理対策特別委員会
副委員長



中村けいこ

青戸地域
文教委員会 副委員長
危機管理対策特別委員会



うてな英明

堀切地域
保健福祉委員会 委員
都市基盤整備対策特別委員会



夏目佳代子

亀有地域
総務委員会 委員
危機管理対策特別委員会



門脇翔平

金町地域
建設環境委員会 委員
区民サービス向上対策特別委員会



うてな英明

令和4年第四回定例会一般質問
令和5年第一回定例会総括質疑

■防災の人材育成について
うてな：区内にある高等学校の生徒や区立中学校生徒、小学校高学年児童への啓発・アプローチをすべき。

答弁：様々な取り組みを進め、守られる側から守る側になる人材の育成に取り組んでいく。
うてな：デジタルデバイスの活用など、得意分野の分担などを行うことで、地域との相互作用が期待できる仕組みづくりをすべき。

答弁：自治会と児童・生徒がDXなどを活用することで、世代間の相乗効果を高め、地域の防災力向上に繋げる。

■行財政改革について
うてな：スクラップ＆ビルドを推進させ、事業の精査を行い、廃止・転換などを含めて検討するべき。また、行政評価は、各事務事業の評価だけではなく、全体を評価するという視点を持つべき。

答弁：ご意見も含めて前向きに検討する。

その他：「公契約条例について」「医療的ケア児について」「児童相談所について」など



大高 拓

令和4年文教委員会
令和5年予算審査特別委員会・他

■地域主体交通の実現へ向けて
大高：本年23区初の「グリーンスローモビリティ」の実証走行がスタートする。運行管理システムの検討や、福祉部などと連携し、地域や高齢者の足として本格走行へ向け着実にリリースせよ。

答弁：福祉部との連携を進め、実証中の課題を整理し、本格実施へ着実に取り組む。

◆小・中学生への区民防災士／防災士取得を！

大高：関東大震災から100年。被災地の避難所などでの小・中学生の活躍はめざましい。小・中学生へ区民防災士（区独自）の育成と防災士（機構認定）を取得する機会を求める。
答弁：実施していく。

◆学校適正規模について
大高：対象地域へは学校関係者の理解と納得を得た上で、他の公共施設の更新と併せエリマネなど、新たなまちづくりとして計画的に実施せよ。
答弁：そのように丁寧に進めていく。



門脇 翔平

令和4年建設環境委員会
令和5年予算審査特別委員会・他

■金町駅周辺のまちづくりについて
門脇：金町駅、駅舎改良はどんなことを？

答弁：南北自由通路の実現を目指し、地上か、橋上かで拡充する案を進めている。

門脇：シェアサイクルの進捗。
答弁：金町周辺は5倍（葛飾区で2倍以上）に増加。観光客利用も増えている。

■教育環境の格差を生まないための取組みについて

門脇：「自学自習用配信コンテンツ」の内容・活用・効果・モデル実施。授業の定着度・教員の個性に合わせた活用を望む。

答弁：推進する。

■デジタル推進について
門脇：情報発信受信・ノーコードツール・ドローン・デジタル人材育成。

答弁：多くが実現予定。

門脇：LINEへの統合。葛飾区からの情報発信・区民からの情報受信。

答弁：推進する。



かわごえ誠一

令和5年第一回定例会一般質問

■区の個人情報と公文書管理について
かわごえ：公文書管理条例制定の見通しを示せ。

答弁：専門家からなる準備委員会を設置し、令和6年度に施行できるように進める。

■将来を見据えた立石のまちづくりについて

かわごえ：高架の工事が進むが高架下活用の検討を求める。
答弁：機を逸することのないよう庁内で検討を進める。

■誰一人取り残さないくらしのまごとの支援体制について
かわごえ：家族などケアをする側の支援が必要だ。

答弁：これまでの高齢者などケアを受ける側への支援から、ケアを行う家族にも焦点を当て、世帯を包括的に支援する。

■子どもの権利と子ども・子育て・若者支援体制について
かわごえ：子どもの権利条例制定への課題認識と方向性を。
答弁：子どもの権利条約に基づく権利保障を規定し、相談・救済の規定を盛り込む。

その他：「環境政策について」「教育環境整備について」など



中村けいこ

令和5年第一回定例会
予算審査特別委員会総括質疑

■特定目的基金について
中村：大規模自然災害や社会的危機事象の発生に備え災害対策基金を創設するべき。

答弁：目標年次など、計画化が不可能なため、財政運営の硬直化につながりかねない。

■葛飾区公契約条例の運用について

中村：現状の理念条例に留まらず審議会などを設置すべき。
答弁：関係者間で理解される制度となるよう検討する。

■自主的広域避難の推進について

中村：広域避難には後盾となる行政支援策が必要であるがどうか。

答弁：他自治体の宿泊費助成の事例など参考に検討する。

その他：「3人乗り自転車等購入費助成の金額設定見直し改善策について」「乳幼児の任意予防接種における区外のかかりつけ医療機関の利用について」など



夏目佳代子

令和4年一般質問・総務委員会
令和5年危機管理特別委員会・他

■バリアフリーについて
夏目：バリアフリー整備は、街中や公共施設の整備推進はもとより、教育現場校舎・体育館などのスロープ設置やみんなのトイレの積極的な整備設置を求める。高齢者福祉の更なる充実策として、夏場の熱中症対策だけではなく、冬場の電力高騰の影響における暖房器具使用控えを起因とする低体温症に対するより一層の見守り強化を求める。

■飼い主のいない猫対策
夏目：飼い主のいない猫の対策は、不妊・去勢手術費助成事業を評価しつつも、更に地域ボランティアや関係団体と行政との協働を求める。

■有事に備えるロードマップ
夏目：北朝鮮弾道ミサイルなどの有事に備えるロードマップ作成など、他自治体とも連携を密にし、区民の安心を担保するよう求める。

■亀有観光施設について
夏目：亀有地域観光拠点施設は、施設周辺の配慮を求める。



米山 真吾

令和5年第一回定例会代表質問

■令和5年度当初予算案と持続可能な自治体財政運営について
米山：基金残高の確保・積立計画・基金運用などを求める。

■環境施策の推進について
米山：公共施設の太陽光発電設備の推進・電気自動車関連助成の拡充などを求める。

■区内産業の人手不足を解消するための人材確保とアカデミー構想について
米山：各種業界の人材不足への対応・求人側のマッチング率向上・伝統産業のアカデミー構想などを求める。

■私学事業団総合運動場の敷地取得について
米山：敷地取得における財源確保策・サッカースタジアム建設における区民への理解・都市公園法におけるまちづくりなどを求める。

■新金貨物線旅客化について
米山：過去の調査資料の評価・都市計画マスタープランとの連動・駅舎のデザインコンペなどの取り組みなどを求める。